

青少年の健全育成をめざして

「トイレを磨いて心を磨く」ことをとおして

株式会社 フタガミ



トイレ掃除

株式会社フタガミは一九九九年より「トイレを磨いて心を磨く」をモットーに、トイレ掃除を通じた青少年の健全育成に取り組んでいる。対象は小・中・高校生が主体で、学校や公共施設で実施、本年六月までに一三二回開催し、延べ一三、六四六名の児童・生徒等が体験した。同社が中心になって、社員、取引先、一般の方など社内外に呼びかけ「高知掃除に学ぶ会」を結成し、トイレ掃除のボランティア活動をとおして青少年の育成に取組み大きな成果をあげている。

担当者は、掃除には不思議な力がある。謙虚・気付き・感動・感謝の気持が芽生え、心が磨かれる効果があり、青少年の社会性の涵養に大きな期待が持てる



十市パークタウン

と、その効果に力を込める。

参加した子どもからは、「気がつけば夢中になって汚れを落している自分に気が付きました」「トイレを磨くと心も磨かれるというスローガンも信じられるようになった」「今までで一番感動した掃除だった」など感動の声が多く寄せられ、貴重な体験の場となっている。

この取組みについては、参加された方や転動した先生方が職場や勤務先で取り入れるなど、あちこちから声がかかり実施時期の調整を行なうほどになっている。

また、この他にも空き缶ウオーク・マルニ杯小学生バレーボール大会・親子木工教室を定期的で開催し、青少年の健全育成に積極的に取り組んでいる。

(高知県経営者協会推薦)



親子木工教室

健全育成を地域の力で

— 地域力を結集し、児童・生徒の健やかな成長を —

城東33グループ

「城東33グループ」は、城東中学校校区の保護者・卒業生・地域住民が集い、地域の児童・生徒の健全育成を願い活動している。特に、城東中学校においては、平成十八年四月以来、月一回午前中一時間程度の校舎内外の清掃美化を行なっている。

グループは約三〇名の地元の有志がメンバーとなり、揃いの帽子・Tシャツ・ブルゾンを着用し、その存在や活動について、地元へのアピールは勿論、城東中学校の生徒や教職員に対してもその存在を知らしめている。



この活動のきっかけは、校区の子どもは地元が責任を持って育て、地域社会の活性化に繋げようとの思いから、有志の肝いりで始まった取組みである。

地元の有志が学校でのボランティア活動中には、生徒と触れ合う場面があり、地元・学校の一体感が育まれている。これまでの同グループの活動は、校舎内外の美化は勿論のこと、学校周辺のパトロールによる児童・生徒への声かけなどを行なっている。

この活動は、実施に当たり、グループの規約を定め、研究会や総会を行い組織的・計画的に取組まれている。地域の活性化を図るとともに、校区の児童生徒の健全育成に成果をあげており学校の教育活動をサポートすることにも貢献している。

(高知市教育委員会推薦)